

言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った
道徳の授業実践例

熊野町立熊野中学校

- 1 学年・主題名 第1学年「伝統文化を大切に」〔4 - 7〕
「伝統工芸士 赤翼 洞水」(自作資料)
- 2 ねらい 伝統工芸である熊野筆の伝統技術を伝えようとする思いを通して、熊野町に親しみをもち、郷土の文化や伝統を大切にしようとする心情を養う。
- 3 本時の工夫点 根拠を明確にして自分の考えを発表させることにより、伝統文化を大切にしようとする伝統工芸士 赤翼 洞水的心情に寄り添わせる。
- 4 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準(評価方法)
導入	<p>1 校長室の特殊筆を見て話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長室の特殊筆を見てみなさんはどんなことを考えましたか。 ・いろいろな材料でつくっている。 ・誰が作ったのか。 ・これをつくったのは一代目赤翼洞水という人です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野町の全ての学校に寄贈されていることを知らせる。 	
展開	<p>2 資料「伝統工芸士 赤翼洞水」を読んで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洞水さんは筆づくりの仕事について子どもころはどう思っていましたか。 ・朝から晩まで座りっぱなしの仕事だ。 ・この仕事はしたくない。 ・みんなのするような仕事がしたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・それなのに筆づくりの仕事を始めようと思ったのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただ会社に勤めるだけでは自分の技術が身につかない。 ・自分の身近にある仕事で、親に教えてもらえる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・「分身のような筆だ。」と言われたときどんな気持ちになったでしょう。 ・父から技術を教わり、筆づくりをして良かった。 ・もっと良い筆を作りたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>先代の雅号「洞水」を受け継ぎ、伝統工芸士に認定されたとき、どんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからも先代のようによいものを作り、熊野の伝統文化を大切に守っていききたい。 ・若い人に伝えていかないと伝統文化が途絶えてしまう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・抵抗感があったことをおさえる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>受け答えをする技術 根拠を明確にしながら、2年間の会社勤めを転機に、伝統文化を継承することに迷い考えていく赤翼洞水的心情に寄り添わせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・洞水さんが筆づくりに達成感を感じている思いをしっかりと出させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>受け答えをする技術 隣同士でペアトークを行い、自分の考えを深めさせる。 ワークシートに自分の考えについて根拠を明確にして簡潔に書かせる。</p> </div>	
終末	<p>3 自分の思いを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洞水さんの思いを知って、みなさんはどんなことを考えましたか。 ・二代にわたって伝統工芸士に認定されているなんて素晴らしい。 ・熊野筆の伝統文化を守っている洞水さんのように、伝統文化を継承することができるだろうか。 ・熊野町には伝統工芸士が多くいて素晴らしい。 <p>4 ビデオメッセージを視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洞水さんのビデオメッセージを見てください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がどう考えたか心のノートP112に書くことで一層確かなものにする。 ・洞水さんからのメッセージを感じ取り、余韻をもって終わる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土「熊野町」の伝統文化について考えを深めている。(ノート)